

K I P（北九州情報サービス産業振興協会）

平成28年度通常総会

議 案 書



# 目 次

ページ

## 第1号議案

役員の選任について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

## 第2号議案

平成27年度事業報告及び収支決算について・・・・・・・・・・ 3

## 第3号議案

平成28年度事業計画及び収支予算について・・・・・・・・・・ 11



## 役員を選任について

規約第8条に基づき、下記の通り役員を選任するもの。

### 記

任期は前任者の残任期間（平成29年度総会まで）とする。

区分	氏名	会社名・役職
副会長	松岡 信行	(株)ソルネット 取締役 常務執行役員
理事	遠藤 直人	株式会社安川情報九州 代表取締役社長

(前任者)

区分	氏名	会社名・役職
副会長	大久保 敏高	元株式会社アクシス 取締役
理事	江藤 知樹	安川情報システム(株) ヘルスケア・公共ソリューション本部 副本部長兼開発部長

余白

## 平成27年度事業報告

## 1. 人材育成事業

## (1) KIP スクール

研修ニーズ調査(アンケート・ヒアリング)の結果をもとに「KIP スクール」を企画、開催した。

研修名	日程	受講料	受講者	満足度
C#.NET 入門コース	5月18日～20日(3日間)	4,000円	8名	4.3
Java 入門コース	6月15日～17日(3日間)	4,000円	8名	4.4
Java 基礎コース	10月14日～16日(3日間)	4,000円	12名	4.2
Java 入門コース	3月27日～31日(5日間)	7,000円	12名	4.5

※KIP スクールの講師は、ムツミ情報教育研究所 中村 睦美 氏

## 2. 交流事業

## (1) KIP サロン

## ① 総会

開催日：平成27年6月15日(月)

講演会：

「北九州 e-PORT 構想 2.0」について

(公財)九州ヒューマンメディア創造センター 山田 修司 氏

「クラウドを利用した『地理空間プラットフォーム』と標準的な手順処理を確立したうえで挑んだ総務省『G 空間シティ構築事業とその成果』

北九州市総務企画局情報政策課

参加者：53名

懇親会：参加者 43名

## ② 新年会

開催日：平成28年1月29日(金)

講演会：

1部「今後ますます増える介護問題・・・。企業として求められる支援とは？」

2部「老人ホームに入らなくて済むための生き方」

講師：「介護ぷらす」 代表 山川 仁 氏

参加者：34名

懇親会：参加者 31名

## (2) 相互訪問事業

別紙参照

(3) 他団体との交流事業

九州インターネットプロジェクト（QBP）ワークショップへの参加  
日程：11月6日（金）～7日（土）

参加企業：1社

参加人数：2名

3. 広報事業

(1) ホームページ

・KIPスクール、高度人材育成事業研修の開催情報等を随時更新した。

(2) パンフレット

・掲載内容や会員名簿の更新等を行った。

(3) 情報提供

・他団体から寄せられる情報を、メーリングリストを活用して会員に随時提供した。



## ◆ 総会

### (1) 通常総会

日 程：平成 27 年 6 月 15 日(月)

参加者：50 名

議 案：

- ・規約の改正について
- ・役員を選任について
- ・平成 26 年度事業報告及び収支決算について
- ・平成 27 年度事業計画及び収支予算について

## ◆ 理事会・WG 会議

### (1) 理事会

第 1 回 平成 27 年 5 月 25 日(月)

- ・平成 27 年度通常総会について
- ・新規入会企業について
- ・位置情報プラットフォームサービスの提供について
- ・相互訪問事業の取り組みについて

第 2 回 平成 27 年 10 月 29 日 (木)

- ・平成 27 年度上期の事業報告
- ・相互訪問事業の結果報告
- ・平成 27 年度下期の交流事業について

第 3 回 平成 28 年 3 月 11 日 (金)

- ・平成 27 年度事業報告、決算見込
- ・平成 28 年度事業計画、予算編成方針について

## 4. 会員について

### ■ 会員数

(平成 28 年 4 月 1 日現在)

全会員数	54 社
正会員数	29 社
賛助会員数	24 社
団体会員数	1 団体

余白

## KIP 相互訪問事業について（結果報告）

### 1. 実施概要

KIP 会員企業間の交流を促進するため、相互に企業訪問する機会を設ける

### 2. 実施目的

- ① IT 企業の経営者が抱える課題・問題点の情報共有
- ② 各会員企業の短期戦略に基づく情報交換によるビジネス強化
- ③ 経営者の中長期構想に基づく情報・意見交換による新ビジネス創出

### 3. 実施時期

8月～9月

### 4. 結果報告

- ① エントリー企業数 : 15社

九州NSソリューションズ(株)、日本テレコムインフォメーションサービス(株)、(株)ドーフテクノス、リンクソフトウェア(株)、(株)ランテックソフトウェア、(株)コア九州カンパニー、(株)イーエスエー・システムズ、萩原設計工業(株)、(株)ワイズ・コンピュータ・クリエイツ、(株)アクシス、(株)ソルネット、(株)安川情報九州、(株)インフォメックス、バリエーションソフト(株)、イーコムジャパン(株)

- ② マッチング件数 : 28件

## 5. アンケート結果

<有効回答数：41件>

### ① 主な目的

- 課題等の情報共有：15.4%
- 事業紹介：45.1%
- ビジネス連携、新ビジネス創出の協議：38.5%
- その他：1%

### ② 目的達成度

◎達成：34.1%    ○概ね達成：58.5%    △あまり出来なかった：7.4%  
×出来なかった：0%

### ③ 参加者

経営者：32.1%    管理職：41.7%    担当者：26.2%

### ④ 実施後の効果

◎非常に有意義：61%    ○有意義：34.1%    △特に無し：4.9%

### ⑤ 事業の継続について

継続：92.7%    廃止：0%    どちらでもない：7.3%

### ⑥ その他意見等

- お互いの事業内容を知り、協業の可能性があることがわかり有意義であった
- 定期的な会合等を開催してはどうか
- 会員企業全社のプレゼン大会などがあれば面白いかも
- アンケートをインターネットで実施できると効率的
- 期間を定めず随時行ってもよいのでは

## 平成 2 7 年度収支決算書

(単位：円)

収 入		支 出	
科目	金額	科目	金額
会費	1,420,000	人材育成事業費	1,449,360
雑入 (利息・懇親会費等)	972,818	交流事業費	362,917
事業収入	200,000	広報事業費	5,400
		総 会 費	183,166
		理 事 会 費	14,280
		事 務 費	22,354
		使 用 料	453,600
		予 備 費	0
当期収入合計	2,592,818	当期支出合計	2,491,077
前期繰越収支差額	791,976	当期収支差額	101,741
収入合計	3,384,794	次期繰越収支差額	893,717

# 平成27年度 会計監査について

北九州情報サービス産業振興協会  
会長 庄司裕一 殿


平成27年度会計監査の結果について次のとおり報告する。


## 記

北九州情報サービス産業振興協会の運営に伴う平成27年度分の収入及び支出について、会計監査を行った結果、帳簿及び証拠書類等が正確に処理されていることを認める。

平成28年 6月13日

北九州情報サービス産業振興協会

監事 加来伸一郎 

監事 麻上俊泰 

# 平成28年度 事業計画

## 1 人材育成事業

KIP主催の「KIPスクール」の他、ヒューマンメディア財団が主催する人材育成事業を活用し、高度ICT人材の育成を目的としたプログラムとする。

### (1) KIPスクール

- 外部の研修機関（株）福岡ソフトウェアセンター）のプログラムを活用し、幅広い分野のカリキュラムを提供する。
- 受講数に応じて1社あたり5万円を上限に研修費用の助成を行う。

### (2) ヒューマンメディア財団主催の人材育成事業

- ヒューマンメディア財団主催の人材育成事業を活用する。
- 平成28年度の年間計画は以下のとおり。  
 <実践的ICT人材育成>  
 プロジェクトマネジメントやマーケティングなど、技術、経営、ソーシャル等に関する能力向上を目的とした実践的なICT人材育成講座を開催する他、異業種や異分野との新たな連携やコミュニケーションを生み出す活動を支援する。

## 2 交流事業

### (1) KIPサロン

- 会員相互の交流と情報交換を図るため、講演会及び懇親会を開催。
- 総会時、忘年会時の年2回開催する。
- 新規入会促進を目的とし、非会員企業も対象に案内を行う。

### (2) 経営者勉強会

- 経営課題を題材にした勉強会の開催（年1回）。同日、懇親会を開催。
- 講師を招いての勉強会とする。（講演＋質疑応答＋フリーディスカッション）
- 経営者層のみならず、担当部課長等も参加できるテーマとする。

### (3) 相互訪問事業

- 相互訪問実施期間を設け、会員企業間の情報交換及び人的交流の促進を図る。

### (4) 他団体との交流事業

- (例)九州インターネットプロジェクト(QBP)主催のワークショップ等への参加案内

## 3 広報事業

- KIPホームページのリニューアルを行うとともに、管理運用業務を会員企業に委託する。
- 情報提供については、ホームページおよびメールリングリストを活用し、会員にとって有用な情報をお知らせする。
- パンフレットの更新を行う。

## 4 その他

### ○位置情報プラットフォームサービスの提供

(株)ゼンリンデータコムが提供する地図サービス「いつも NAVI」(北九州地域の情報サービス産業振興を目的とした特別メニュー)を事務局取りまとめの上、KIP 会員向けに安価に提供する。

### ○ 総 会

日 程	平成 28 年 6 月 27 日 (月) 於：ヒューマンメディア財団ビル
議 案	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 役員を選任について</li><li>・ 平成 27 年度事業報告及び収支決算について</li><li>・ 平成 28 年度事業計画及び収支予算について</li></ul>

### ○ 理事会・WG会議

#### (1) 理 事 会

・ 年 3 回程度開催する。

#### (2) ワーキンググループ (WG) 会議

・ 必要に応じて、年数回開催する。  
・ 各事業の企画・立案を行うとともに運営や参加促進を行う。



## 平成28年度収支予算書

(単位：円)

収 入		支 出	
科目	金額	科目	金額
会費（含入会金）	1,370,000	人材育成事業費	1,000,000
雑入（利息・懇親会費等）	876,600	交流事業費	485,000
		広報事業費	240,000
		総 会 費	250,000
		理 事 会 費	10,000
		事 務 費	30,000
		使 用 料	453,600
		予 備 費	120,000
当期収入合計	2,246,600	当期支払合計	2,588,600
前期繰越収支差額	893,717	当期収支差額	-342,000
合 計	3,140,317	次期繰越収支差額	551,717